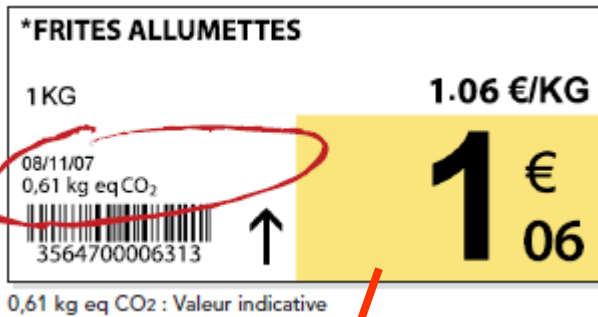


- フランスの大手スーパーE.Leclercは、2008年4月より6ヶ月間の気候変動への取り組みを開始した。

2ヶ月毎の3つのフェーズに分けて、店頭で一部の商品の排出量を見える化し、排出削減できる商品選択例を表示して排出削減を促し、対策前後の排出量の測定結果を店頭で公表するという取組。

排出量の算定は、製品のライフサイクル(製造、輸送、消費)を対象としGreenextが実施
製品タイプ(例:プラスチック容器4個×125グラム入りヨーグルト)別に平均的な排出量を算定



kg単位で表示

がついている製品の
合計CO₂量が表示される
全製品ではない



岩手県が考案した環境尺(Webサイトベース及び紙ベース)

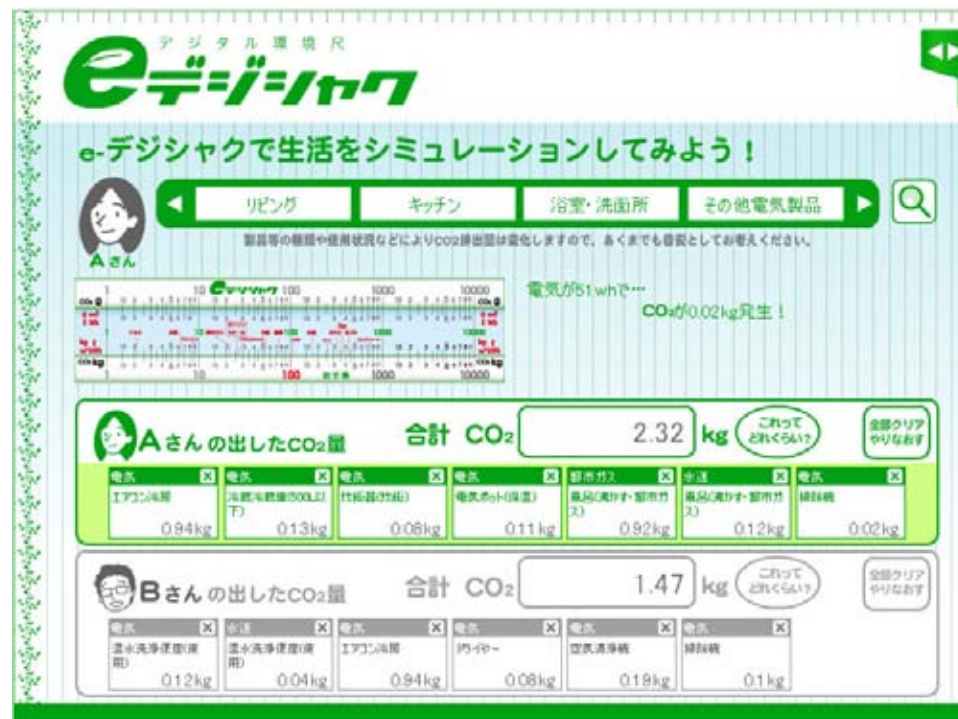
岩手県がWebサイトで公開している環境尺は、一般家庭等を対象にした人為活動に伴う環境負荷(CO₂排出)を簡易的に定量化することができるツールとして利用されている。

【排出量の「見える化」の対象項目】

- アルミニウム、スチール、コンクリートの製造時のCO₂排出量
- 水素、プロパン、都市ガス、ガソリン、プラスチック、木紙、酸素、ごみ燃焼時のCO₂排出量
- 水道水の調製過程、汚水の浄化に伴うCO₂排出量
- ガラス廃棄時のリサイクルによるCO₂排出量削減効果
- 電力使用等のエネルギー消費に伴うCO₂排出量

【環境尺(Webサイト版)での算定事例】

- Webサイトベースの環境尺(e-デジシヤク)は、エネルギー消費量等をWebサイト上に入力することで、対応するCO₂量を算出するツールである。この他に、個人の生活(電化製品の使用、ドライブ等)にともなう排出量の比較等も実施できる(右図はAさんとBさんの排出量を比較した事例)。
- また、環境尺にはプリントアウトした後に紙ベースで排出量を算定するツールもある(詳細は岩手県庁Webサイト参照)



携帯電話、Webを用いたCO₂量の表示(松山市)

- GPS付き携帯電話で交通行動(出発点、乗り換え点、到着点、交通手段)の入力をし、トラベル・ダイアリーを作成することで、一日単位でCO₂排出量等を算定して、「交通行動診断」として数値がWebサイトで提示される。
- GPS機能を用いることで、継続的で精度の高い交通行動データの収集が可能なので、交通機関の効率化、利便性向上の為に調査としても有効で、Webサイトではより環境にやさしい交通手段の提案を行い行動の変容を促した(トラベル・フィードバック)。
(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 平成19年度 民間部門等地球温暖化対策実証モデル評価事業(FS事業) 公共交通利用促進による中心市街地活性化と環境負荷軽減の一体型WEBモビリティ・マネジメント推進事業)

【エコ交通診断 Webサイト 掲載項目】

- 「今日の交通行動」
- 「昨日の交通行動」とその診断
- 「昨日の交通行動に対する提案」
- 今週の「目標達成状況」
- 「過去の状況」
- 全モニターのCO₂排出量・削減量の「ランキング」

【モニターが2週間エコ交通にチャレンジした結果】

	日常(事前)	エコ交通チャレンジ
CO ₂ 排出量	4.56 kg	3.44 kg (25%削減)
カロリー消費量	182.7 kcal	175.5 kcal (4%減少)
クルマの利用時間	49 分	37分 (25%減少)
総移動時間	83分	74分 (10%減少)

<モニター全体:1人1日あたり>



- ★ 参加開始日 2007/10/09(火)
- ★ 参加日数 6日間
- ★ 総CO₂排出量 8.6 kg
- ★ 総カロリー消費量 673.9 kcal
- ★ 総移動時間 17707 分
- ★ 現在のTOTALランキング順位
 - ・CO₂削減量 1位 →
 - ・CO₂排出量(1日あたり) 1位 →
 - ・カロリー消費量 2位 ↓

[<<詳細な交通行動データを見る>>](#)
[<<昨日の交通行動データを見る>>](#)

出典:松山市 平成20年2月「公共交通利用促進による中心市街地活性化と環境負荷軽減の一体型WEBモビリティ・マネジメント推進事業(FS事業) 報告書

温暖化対策の商品・サービスの購入者に対してエコポイントを与え、低環境負荷の商品・サービスを販売促進することにより、温暖化対策型商品・サービスの代替・普及を目的とする。

- 環境省平成20年度エコポイント等CO₂削減のための環境行動促進モデル事業採択事業
- JCBが事業実施主体となり、約20社が参加を検討中

【ポイント付与方法】

エコポイント用システム(プラットフォーム)を構築し、参加企業が、ポイントシート(QRコード)等を制作・印刷し、商品に添付、同梱する。商品、サービス購入者は、携帯電話、またはパソコンから専用サイトにアクセスし、ポイント登録を行う。

< 削減効果の見える化を実現 >

Webで購入履歴とCO₂削減量を表示

山田太郎 様のCO ₂ 削減貢献状況			
商品購入			
10月22日	商品1	11.5 kg	削減
11月11日	商品2	22.3 kg	削減
11月13日	商品3	15.0 kg	削減
ポイント還元			
10月19日	商品4	31.2 kg	削減
12月10日	商品5	10.9 kg	削減
トータル削減量		186.5kg	
ランキング		2,345位/545,444人中	

【ポイント付与行動(例)】

省エネ家電

リユース
(本/家具等)

ホテル
アメニティ・シーツ
辞退

【ポイント付与行動(例)】

温暖化
対策商品

鉄道利用
(電子マネー等)

排出権
購入